

4 年「折り紙」

展開例

- 主題**…先生の願いや意図が明確になるよう 1 文で表します
- 導入**…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- 展開前段**=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- つなぎ発問①**…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な視野から考えることができるようにする
- 展開後段**=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び
道徳的価値の「捉え」「よさ」「大切さ」「態度」「意欲」を考えさせる
- つなぎ発問②**…展開後段で出された道徳的価値への考えを具体化したり、生活とのつながりを実感できたりする問いや話を入れ、終末の振り返りの手がかりにする
- 終末**=主体発問…自己の生き方について考える学び
学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、よりよい自分の姿を想像したりする観点をもって振り返る

振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる

※振り返りの 4 観点は、次のようになっていますが、ABCD によって書く観点数が異なります。

- ・これまでできていること、満足していること（よさ・自己肯定感）
- ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと（ポジティブ・目的意識）
- ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと（他者との協働）
- ・これから、なりたい自分（自己実現への期待）

※これに合わせて、低中高学年別、また ABCD 別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。

※すべての観点について書かせるか、先生がいくつか指示をして書かせるか、または、子どもが選んだものを書かせるか、お決めください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図（主題）に基づいて、よいように授業をおつくりください

主題	相手を大事に思う気持ちを形に表す
導入	折り紙で遊んだことはありますか。折り紙でいろいろなものができるかどうかとどんな気持ちになりますか
展開前段 つなぎ発問①	○果歩は、どんな気持ちで、おばあちゃんに折り鶴のお土産を渡したのでしょうか ○折り紙のお土産をもらって、おばあちゃんは、どんな気持ちになったのでしょうか ○大切な人への贈り物。今でも、お年玉は、紙の袋にお金を入れて渡しますし、お祝いのお金を入れるときには、水引というきれいな紐で鶴や亀などの形にした紙の封筒に入れます。誕生日のプレゼントも紙にきれいに包んで渡しますね。 ○折り紙で折った箱や動物を見て、果歩は、どんなことを思ったのでしょうか ○外国の人に折り鶴をあげると、どうして喜んでくれたのでしょうか
展開後段	紙を折って渡したり、物を紙で包んだりして、日本人たちは、昔から、どんな思いや気持ち大切にしてきたのでしょうか
つなぎ発問②	お金やプレゼントなどをそのままもらってもいいのですが、ちょっときれいな紙に包んであったり、折り紙で折ったものを一緒に添えられたりすると、やっぱりうれしくなります ・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどんなことですか① ・①のことで、もうすでに、やっているよということはどういうことですか

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・①のことをもとに、これから、やっていきたいことはどんなことですか・①のことをもとに、みんなと一緒にやってみたいことはどんなことですか・①のことをもとに、これから、どんな自分になるとステキだなと思いますか では、振り返りを書きましょう |
|--|---|

振り返り
